

電子ブック (= eBook) の中でも、海外での利用の多い「NetLibrary (R)」(= <http://www.netlibrary.com/>) についてお伝えします。

「NetLibrary (R)」は、世界最大の図書館ネットワークで非営利団体の OCLC (Online Computer Library Center, Inc. = <http://www.oclc.org/global/default.htm>) が提供している eBook のコレクションです。「NetLibrary (R)」は現在では、全世界 16,000 もの機関で利用され、収載分野はビジネス、歴史、工学、教育、文学、医療等があり、本学では、2007 年に購入し、医療(一般)コレクションの 37 タイトルが導入され、他にも著作権フリーの eBook コンテンツが 3,462 タイトル閲覧できます。

前号で日本語の eBook が少ないことに触れましたが、「NetLibrary (R)」に含まれる書籍の言語も 99% が英語で占められており、本学で契約している eBook も全て英語です。

検索方法は、タイトル、著者、出版社、ISBN 等から検索でき、タイトル検索の入力は完全でも一部でも、順序を問わず結果を導きます。入力した複数の単語間の関係を指定する結合子である演算子 AND (積)、OR (和)、NEAR (近接する単語の和) を使用し、検索結果の精度を操作することができます。ブール演算子を直接入力する際は、すべて大文字で入力してください。タイトルの先頭にある冠詞は入れても入れなくても大丈夫です。

コレクションでは複数の eBook の内容を同時に横断検索したり、特定の eBook の全文を検索したりすることもできます。付属の辞書機能を使えば言葉の意味を調べたり、その場で発音を聞いたりすることもできます。破損や紛失などを気にせず、調査資料、参考書、一般書籍等に、学内のどこからでもオンラインでアクセスすることが可能です。また、無料アカウントを学内(IP 認証)から登録することで、eBook コレクションにいつでも、どこからでもアクセスすることができます。ただし、本学では、1 タイトル 1 購入のため複数の利用者が同時に閲覧することはできませんので、利用が終わりましたら必ず「アイテムを閉じる」を実行してください。フリーの eBook は同時に複数の閲覧が可能です。

2007 年一年間の本学での利用統計は 53 件と伸び悩んでおりますが、「NetLibrary (R)」の日本語版書籍の無料トライアルを開催するなど、できるだけ利用の拡大に努めております。今後は「リモートアクセス」で学外からも閲覧できるように準備しておりますので、更なる利用を期待いたします。

*** 図書館トリビア ***

最近、図書館内にカフェを設ける大学が話題になっています。筑波大学中央図書館のスターバックス、お茶の水女子大学附属図書館のキャリアカフェなどが有名ですが、来館者数の減少に歯止めをかけると共に、大学における居心地の良い空間作りに一役買っているようです。来館者イコール図書館利用者とはならないところで物議をかもしている一面もありますが、一息つける空間が生まれたことで、館内での飲食や騒音が軽減される効果も認められています。本学では館内飲食禁止ですが、利用マナーの悪さが目立ってきており、何らかの対策の一助とすべく今後も動向を見守りたいと思います。

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 circ2303@lib.iwate-med.ac.jp まで。